

発行所
津奈木公民館
芦北郡津奈木町
電話(78)5400
平成20年11月1日発行
第383号

○右の題字は「徳富蘇峰さん
の額を移したものです。」

津奈木



新教育長 塩山一之氏、新教育委員 大塚芳子氏着任のご挨拶

前教育長(齋藤利一郎氏)の任期満了に伴い、10月1日付けで、教育委員の塩山一之さん(町中地区)が教育長に、新たに大塚芳子さん(上下門地区)が教育委員に就任されました。



新教育長 塩山一之氏

少子高齢化が進む本町では、子どもから高齢者までのあらゆる年齢の人が、心豊かに自らを高めることができる生涯学習の環境づくりが重要です。その第一歩としての幼稚園教育に始まる学校教育では、子どもたちの学力、豊かな情操、健康・体力を育むにふさわしい学習環境を整え、子どもたちの持つ様々な可能性を引き出すことが大きな課題です。そのために保護者の皆様、地域の皆様と新たな教育環境を創造したいと思います。また、子どもたちに感動する心を育てる取組も考えていきます。よろしくお願いいたします。



新教育委員 大塚芳子氏

「なぜ私が教育委員？」と疑問に思いましたが、高校生・中学生・小学生に一人づつ子どもがいますので、保護者の立場から「生」の声を届ける事ができるのではないかと思います。自信は全くありませんが精一杯やらせていただきます。この緑豊かな津奈木町に住んでいる子ども達が、元気で楽しい学校生活を送れるように他の先輩委員さん達と共に少しでも役にたてたらいいなと思っています。何か意見などありましたら、気軽に声をかけて下さい。四年間よろしくお願いします。

第63回九州合唱コンクール大会に出場 池田奈穂さん(浜崎地区)

「歌える喜びに感謝」 池田奈穂



高校から音楽という道に進んだ私は、合唱経験が全く無かったのが、最初はとても不安でした。しかし、もともと歌うことが大好きだった私は、すぐに打ち解け充実した日々を送ることが出来ました。

音楽部は「歌を楽しむ」ということをモットーに感謝する心、歌える喜びを忘れず頑張っています。今までたくさんさんの舞台上に立ち、たくさんさんの賞を受賞しました。昨年、念願だった全国大会に出場した際には、地域の皆さんからたくさんのご支援を頂き、心から感謝しています。

そして今年も全国大会出場を目標にし、毎日のように練習に励みました。やはり楽しいことだけでなく、練習が辛く涙することや意見の対立などで苦戦することもあり、逃げ出したくなる時が何度もありました。しかし、たくさんさんの仲間が自分を支えてくれて、三年間続けることが出来ました。

九月に行われた九州大会では、教育委員会から昨年同様、立派な横断幕を作って頂き、地域の皆さんの期待に応えようと、自分達が今歌える最高の歌を、長崎の地に響かせてきました。惜しくも銀賞という結果で、全国大会に出場することはなりませんでしたが、部活動を通して、たくさんさんの仲間に会い、地域の皆さんの温かさに触れ、そして改めて音楽の素晴らしさ、楽しさを味わうことができたことを、とても嬉しく思っています。

私には「保育士」という夢があるので、部活で培った経験を活かして、これから頑張っていきたいと思っています。